

卓 話

平成 29 年 8 月 29 日

『LINE@勉強会』

株式会社アドキットインフォケーション
岐阜本社営業企画部 安藤 真 様

ここ1、2年で注目度も導入率も上がっていて、みなさんが事業経営・店舗運営をされている中でご興味いただいているLINE@に関して、その機能のご紹介と、どのようにビジネスに有効活用できるのかについてお話しさせていただきます。

その前に弊社の紹介をさせてください。私どもアドキットは、岐阜から名古屋、尾張、三河と東海エリアを中心に今では海外フィリピン・セブ島で総合的な広告代理店として活動させていただいております。セブ島へのご旅行の際はぜひご活用ください。活動の内容は、販促ツール全般の企画制作と最先端の集客メディアとしてLINE@、食べログ、Retty、Googleのメディア関連商材、月刊約150万部を発行する大型紙媒体娯楽などを取り扱い、飲食業界の方はもちろん、様々な業種のプロモーションに努めさせていただいております。紙媒体や食べログ、ホームページで獲得していただいた新規のお客さまがどうすれば常連客＝お店のファンになるのか。お察しのとおりDM戦略が鍵となります。お客さまの来店動機を待つのではなく、皆さんからお客へ来店動機を与えましょう。



<h3>LINE@の運用</h3> <p>月に利用するアプリの数</p> <p>月に1回以上 月に2回以上 月に10回以上</p> <p><small>出典：ニールセン NetNet Mobile Reviewの2014年3月の調査データをもとにLINE社にて作成</small></p>	<h3>アプリをダウンロードしてくれない人には…</h3> <p>既にインストールされていて「普段使い」になっているアプリを利用するのが良い</p>	<h3>LINEの利用状況</h3> <p>国内登録者数 ※1 6,800万人 +OVER</p> <p>アクティブ率 ※2 70.8% DAU</p> <p>日本の人口の53.6% ※3 毎日利用してるユーザー</p> <p><small>※1 出典：「LINE社」2017年2月発表 ※2 出典：「LINE社」2017年2月発表 ※3 出典：「マクロミル社」インターネット調査(2016年11月実施)全国15~69歳のLINEユーザーを対象 サンプル数2,112</small></p>
<h3>LINEユーザー属性 (年齢)</h3> <p>・年齢による利用率の偏りが少ない ・男女とも全年代で9割以上が毎月LINEを利用</p> <p><small>出典元：マクロミル社・インターネット調査(2016年11月実施)全国15~69歳のLINEユーザーを対象 サンプル数2,112</small></p>	<h3>LINEユーザー属性 (居住地)</h3> <p>・全国の人口分布率におおむね近い →地域による利用率の偏りが小さい</p> <p><small>出典元：マクロミル社・インターネット調査(2016年11月実施)全国15~69歳のLINEユーザーを対象 サンプル数2,112</small></p>	<h3>LINEの利用状況を考えると…</h3> <p>多くの方に高い頻度で使われているので ビジネスにも利用しやすい</p>
<h3>LINE@とは</h3> <p>ひとことで言うと…</p> <p>LINEを利用してお客さまやファンの方などに情報を届けるためのツール</p> <p><small>Copyright © 2017 LINE Corporation. All Rights Reserved.</small></p>	<h3>LINE@の利用イメージ</h3> <p><small>Copyright © 2017 LINE Corporation. All Rights Reserved.</small></p>	<h3>LINE@のまとめ</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・お客さまに友だち追加をしてもらう ・お客さまに行動のきっかけを届ける <p>⇒みなさんのお店のファンが増えていく</p> <p>⇒ファンになったお客さまが新規客を呼ぶ</p> <p><small>Copyright © 2017 LINE Corporation. All Rights Reserved.</small></p>